

連載第4回

# 苗清水物語

三菱ケミカル株式会社

環境・生活ソリューション部門  
企画部 技術グループ 担当部長



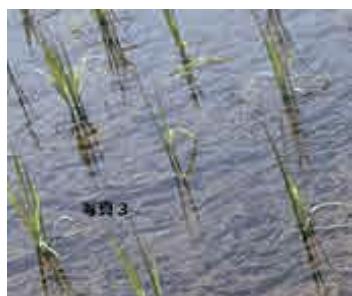
安田 磨理さん

栃木と山口の苗マツトの様子も合わせて載せる。(いずれも山田錦)やはり他の場所でも処理水の苗は白い根

## 他の圃場の苗の様子



伺つてみると除草剤の薬害が発生したとのこと。またこの圃場は元



六月二日田植え後2週間で訪問。小林さんの処理水圃場の苗が弱々しい。

## 小林圃場で薬害発生



が圧倒的に多い。山口県では播種密度が高い為か、びつしりと根がはつてているのがわか

それにしても大事な田んぼにボコボコ穴を空けてしまい、大変申し訳ない思いであつた。

田植え1～3週間後に  
田んぼに入つて根を傷  
つけないよう苗を抜  
き、エコライスさんに  
戻つて、苗を洗つて泥  
を落とし大きさ比較の  
写真撮影、その後、液  
体窒素で凍結させ、ド  
ライアイスを入れた保  
冷箱に詰めて東大にサ  
ンプルを送る作業を続  
けた。東大ではこのサ  
ンプルからなぜ浸種の  
水を替えるだけで生長  
に差が出るのかを調べ  
るのだ。結果はまだ完  
全に出ていないが楽し  
みである。

## 東大へのサンプル

肥が他の田んぼよりも少ないそうだ。これは相当不利な条件になつてしまつた。岩渕会長の所では五月二十六日に同じ圃場で枕地の8列に処理水浸種苗を田植えしてもらつた。